

KOSHI NEWS

令和6年春号



合志市
ホームページ



合志市公式X
(旧Twitter)

発行 合志市企画課

はんこうやま
飯高山公園
(令和6年4月1日撮影)



『こども部』新設など組織再編も 令和6年度スタート

令和6年度がスタートした4月1日、合志市役所では『令和6年度始め式』が行なわれました。

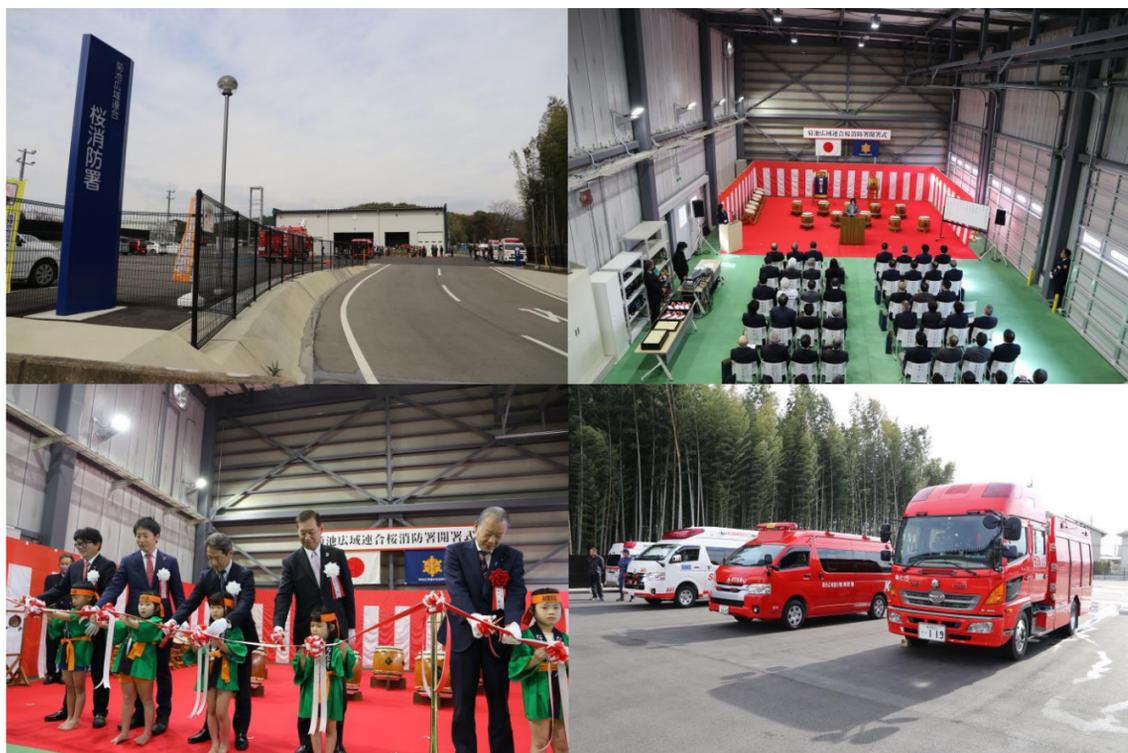
荒木市長は職員を前に、「こどもたちを守り、こどもまんなか社会を構築するため『こども部』を設置しました」と話し、「全庁をあげて自らの立ち位置を考え、しっかりと仕事をしましょう」と訓示しました。また、新規採用職員22人も出席し、緊張の面持ちで一人一人自己紹介をしました。



台湾から表敬訪問 宝山郷の関係者が来庁

3月1日、TSMC本社が立地する新竹サイエンスパークを域内に持つ台湾・宝山郷から、行政関係者、民間団体、企業関係者などが合志市役所を訪れました。

一行は、市議会と交流したほか、名垣副市長や本市幹部職員と、交通渋滞などの課題について、意見を交わしました。意見交換会は終始和やかに進み、最後に荒木市長をはじめ本市職員が宝山郷の関係者を見送りました。



人口増に伴い防災機能を強化 『桜消防署』開署式

3月7日、菊池広域連合『桜消防署』（合志市）の開署式が行なわれ、関係者がテープカットし、開署を祝いました。

『桜消防署』は合志市と菊陽町の一部を管轄し、老朽化した旧泉ヶ丘消防署を移転、建て替えしたものです。非常用発電機の設置や救急隊に電動のストレッチャーを導入するなど、周辺地域の人口の増加に伴い防災機能の強化を図っています。

渋滞緩和や熊本都市圏の経済活性化を目指して設立

かみくまもと

上熊本駅における交通結節機能強化に向けた協議会



設立趣意書を持つ荒木市長（中央右）とおおにし かずみ
なかしま けいこう 中島敬高熊本電鉄社長（右）、いとう こうき
伊藤幸喜熊本市交通局次長（左）



3月28日、合志市は、^{かみくまもと}熊本市、熊本電鉄と、上熊本駅（熊本市西区）における交通結節機能の強化に向けた協議会を設立しました。熊本都市圏では、半導体関連産業などの集積が進んでいて、今後さらなる発展が期待されています。これに伴い、交通渋滞のさらなる悪化が懸念されています。県や市町村においては、新たな道路整備や、既存の道路の拡幅、改良工事など、道路ネットワークの強化に取り組んでいますが、公共交通の整備・充実も求められています。

熊本電鉄は、沿線の宅地化が進み人口増加を続ける本市と熊本市を結ぶ重要な公共交通の一つであり、上熊本エリアでの熊本電鉄と熊本市電との結節強化など利便性を向上させることは、交通渋滞の緩和や、熊本都市圏の経済活性化にもつながると期待されています。

熊本市役所で行なわれた設立式の挨拶で、荒木市長は、「鉄軌道は、時間が読める、安心して安全に乗れる、という両面を持っています。これを活用した渋滞対策を確実に、スピード感を持って進めたいと思います」と述べました。協議会では、上熊本駅における熊本電鉄と熊本市電の乗り換えの利便性向上をはじめ、公共交通機関などの結節機能を強化するため、その取り組みの方向性や、必要な施策などを検討します。

外国人のため救急セミナー

2月24日、合志市のふれあい館で、在住外国人のための『救急コールセミナー』が開かれました。

参加者は、通訳を介した119番通報のシステムを体験したほか、菊池広域連合消防本部の職員からAEDの使い方の講習を受けていました。



ペットボトルの水平リサイクルに関する協定を締結



4月3日、合志市は、サントリーグループと『ペットボトルの水平リサイクルに関する協定』を締結しました。使用済ペットボトルを原料とし、新たなペットボトルに再生する『ボトルtoボトル』水平リサイクル事業に協働して取り組みます。

水平リサイクルとは、使用済み製品を原料として、同じ種類の製品につくりかえるリサイクルのことです。ペットボトルの水平リサイクルは、新たに石油由来原料からペットボトルを作るのに比べ、CO2を約60%削減（注※）できるメリットがあります。協定により、住民から資源物として分別・排出されたペットボトルを市が回収し、リサイクルする企業で新たなペットボトルに生まれ変わらせ、サントリーの飲料製造に使用します。ペットボトルの再生先が明確に“見える化”され、住民のリサイクル意識のさらなる向上が期待されます。また、ペットボトルのさらなるリサイクル促進を図り、脱炭素社会の実現と循環型社会の形成を推進します。なお、菊池広域連合の構成市町（菊池市・菊陽町・大津町）も、本協定をサントリーグループと締結しました。

注※ 使用済みペットボトルからプリフォーム製造までの工程における削減割合



上古閑サロン vs 台湾の大学生 『UDe-スポーツ』で対戦

3月13日、合志市の上古閑公民館で、高齢者サロンの皆さんが、台湾・中国文化大学の学生と『UDe-スポーツ』で対戦しました。

『UDe-スポーツ』は『ユニバーサルデザイン・eスポーツ』の略で、コンピューターゲームを使った対戦をスポーツとして捉え、年齢や障がいの有無に関わらず誰もが楽しめるものです。参加者は国境や世代を超えて対戦を楽しみ、オンラインで交流しました。

合志市のグラウンドで練習し良い結果が得られたー

熊本国府高校

初の甲子園で健闘



合志市出身の選手・マネージャーも在籍

合志市に練習場を持つ熊本国府高校野球部が、第96回選抜高校野球大会に出場しました。3月5日、春夏通じて初の甲子園出場を前に合志市役所を訪れた部員と関係者は、「毎日、合志市のグラウンドで練習し、良い結果が得られました。ベスト4を目指し頑張ります」と決意表明しました。初戦を突破したものの、惜しくも2回戦で敗れた熊本国府。夏の大会でのリベンジが期待されます。



合志市の小学生へ！

ロアツソ熊本が サッカーボール贈呈

4月5日、サッカーのロアツソ熊本から、合志市の小学校8校にサッカーボール計40球が贈られました。これは、ロアツソと、パートナー企業の熊本トヨタ自動車株式会社が共同で取り組むホームタウン活動（地域貢献事業）の一環で、リーグ戦1ゴールあたりサッカーボール5球を県内の小学校に贈る取り組みです。22日には、ロアツソ熊本のマスコットキャラクター・ロアツソくんが西合志東小学校を訪れ、こどもたちに直接ボールを渡しました。



5日は合志市役所で贈呈式を行ないました



たかば
竹迫城跡



うしろかわべ
後川辺地区



みよすんじ
妙泉寺公園

KOSHI NEWS
令和6年 春号

合志に到来

優美な春

— Cherry blossoms —

3月下旬から4月初旬に咲いたソメイヨシノ
合志市内の各地で広報担当が撮影した
令和6年の桜を厳選してご紹介します



じゅうのお
蛇ノ尾公園



みよし
御代志駅



はんこうやま
飯高山公園